



## 「ビジネスプランシートの作成 その3」

～あなたの想像力が世に放たれる～



「身近な課題を見つけよう」「ビジネスプランシート」の用紙と「メモ用の紙」を用意してください。

### <前回までの復習>

「身近な課題の発見」→「課題の要約」→「課題の解決策思案」→「ビジネスプラン化」をしてきました。活動は全て、各個人で考えて頂き、インターネットや書籍等の参考文献より、用紙にまとめてきました。活動のポイントは「情報収集とメモ」でしたね。

### <本時の活動概要>

「課題」の「背景」について調べておこう。

例えば、「日焼け止めクリームが手のひらについてベタベタにならないようにするにはどうすべきか」という課題を考えているとしよう。解決策としては、「手の甲に出して、手の甲を使って塗る」「スポンジパフを使う」「スティックのりのような日焼け止めを作る」などが考えられ、これらをビジネスプランシートに書いたとしよう。

ここで、本時の活動「課題の背景を調べること」が必要になる。

それは次の2つを調べることである。

- ①日焼け止めとは、どのような成分で、どのような効果があるものなのか。
- ②プランに書いたような商品・サービスが、既に世の中にあるのかないのか。

- 日焼け止めの研究をしているのに、ベタベタにならないようにすることだけを考えて、日焼け止め自体の成分や作用について全く知らない、というのは、ダメですね。
- 提案した商品やサービスが、既にもうあるなら、売れないですね。

課題に関する知識のエキスパートになってください！

以上が今週の課題の概要です。

それでは、次ページの手順を見て、活動に入ってください。

※各自でメモ用紙を準備して、書いて、他用紙と一緒に保管してください。

## <手順>

### ① 研究対象の基礎知識を調べる。(各自で紙にまとめて保管しておく。提出の必要なし)

あなたには当たり前のことでも、プランの読者にとっては知らないことかもしれません。基礎知識を紙にまとめておこう。

(例) そもそも「日焼けをする」とは・・・(中略)・・・日焼け止めには、紫外線吸収剤と紫外線散乱材が含まれている。肌に直接紫外線が当たらないように、日焼け止めが吸収したり、反射したり・・・

### ② 既製品、既サービスが無いかわかる。(ビジネスプランシートの推敲)

もしも、そういったものがあつた場合。

課題を変更したり、プランを1から書き直す必要はありません。

あなたのプランに、既にあるものとの違いや特徴を作るように、少し工夫してみよう。

(例) スティックタイプの日焼け止めが、既に韓国で販売されていて日本にも来ている。  
→子どもが誤って舐めないように、ダイヤルにロック機能をつける。(違いや特徴)

今週の指示は以上です。

## 必読

### 【現在の状況】

(済) ①春休みの課題「身近な課題を見つけよう」(100字要約) → 提出有

(済) ②遠隔授業課題「課題の解決策を考えよう」(ビジネスプランシート) → 提出有

(済) ③ // 「課題の背景を調べておこう」(各自用意のメモ用紙) → 提出無し

### 【課題の提出日】

①②用紙・・・「探究チャレンジⅠ」の「初回授業」に必ず持ってくること。  
→ 担任・副担任の先生に提出です。

( ③用紙・・・各自で保管 )

※探究チャレンジⅠの初回の学校授業が、何月何日に行われるのか確定していないので、  
本時と土日(5/30,31)の間の5月中に必ず、以上の①～③を完成させておきましょう。

★その他、質問等あれば、以下のアドレスに「学年・組・番号・名前」を忘れずに記載の上、  
メールを送ってください。

[nawategl@gmail.com](mailto:nawategl@gmail.com)